

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 日産プリンス熊本販売株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物はルールを定め適切に分別し廃棄している。 ・分別にあたっては、種類ごとに掲示板を作成して廃棄・保管場所を決めており、間違えることが無いようにしている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・『日産グリーンプログラム』により、集計シートにて四半期毎に店舗床面積あたりのCO2排出量を集計している。 ・2010年度比12%削減を目標に掲げ、最もCO2排出量が多い電力削減のため、老朽化したエアコンの入替や照明器具のLED化を順次進めている。						7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・『日産グリーンプログラム』により、集計シートにて四半期毎に店舗床面積あたりのCO2排出量を集計している。 ・2010年度比12%削減を目標に掲げ、最もCO2排出量が多い電力削減のため、老朽化したエアコンの入替や照明器具のLED化を順次進めている。		2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		店舗からの排水については、定期的に水質チェックを実施し、環境に影響がないことを確認している。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・廃棄物を適正に分別することにより、資源ごみの再資源化を促進している。 ・リビルト部品である「ニッサングリーンパーツ」の販売やバンパーリサイクルにより、ごみの削減に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		店舗からの排水については、定期的に水質チェックを実施し、環境に影響がないことを確認している。		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・電気自動車の販売を推進している。 ・リビルト部品である「ニッサングリーンパーツ」の販売を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●		日産自動車の掲げる目標:「2050年までに新車からのCO2排出削減-40%('00年度比)を達成」するため、電気自動車の販売に注力している。									9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●		『日産グリーンプログラム』により、店舗床面積あたりのCO2排出削減12%(2010年度比)を目標に掲げ、取り組んでいる。						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

